

年商 1 ～3 億円の
電気・設備工事会社
経営者向けセミナー

現場監督3人の
工事会社の取り組み

残業時間が短くなり
利益率アップも実現

大きな投資なしでスグにできた 現場監督効率化

▶なんであの会社は残業が少ないのか？

監督業務の効率化に成功！そして実現した残業時間削減、営業利益向上！

▶これだけやれば大丈夫！残業時間を半減させる監督仕事業務！

うまく行く方法があります！成功する業務改革、失敗する業務改革の違い。

【ゲスト講演】株式会社小川電気商会様

現場監督3名の会社で実現した監督業務の効率化成功事例！

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、および関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、録画等によるウェブ開催へ移行させていただく可能性がありますので、何卒ご理解をいただきますようよろしくお願い申し上げます。また、来場にてご参加される際は、ご案内時に注意点がございますので必ずご確認ください。

全6日程
開催

東京会場	2021年2月22日(月)	13:00～15:00
WEB開催	2021年2月24日(水)	10:00～12:00/16:00～18:00
大阪会場	2021年3月3日(水)	13:00～15:00
WEB開催	2021年3月9日(火)	10:00～12:00/16:00～18:00

主催



明日のグレートカンパニーを創る

Funai Soken

電気・設備工事会社 生産性向上セミナー
お問合せ No.S068871

TEL:0120-964-000 (平日9:30～17:30) 内容に関するお問合せ：釜谷
株式会社 船井総合研究所 申込に関するお問合せ：星野
〒541-0041 大阪市中央区北浜 4-4-10 船井総研 大阪本社ビル

セミナーを主催する株式会社 船井総合研究所 はこんな会社です！

中小・中堅企業を対象に、日本最大級の専門コンサルタントを擁する経営コンサルティング会社。

業種・テーマ別に「月次支援」「経営研究会」を両輪で実施する独自の支援スタイルをとり、「成長実行支援」「人材開発支援」「企業価値向上支援」「DX(デジタルトランスフォーメーション)支援」を通じて、社会的価値の高い「グレートカンパニー」を多く創造することをミッションとする。その現場に密着し、経営者に寄り添った実践的コンサルティング活動は様々な業種・業界経営者から高い評価を得ている。



代表取締役社長 社長執行役員 真貝 大介 船井総研オフィシャルサイト www.funaisoken.co.jp

目の前の仕事で手いっぱい…日々目まぐるしく過ぎていく 気が付いたら残業時間が凄いことに

「昔はそれでも良かった。」

忙しくはあるものの、工事会社からの発注に無茶苦茶な物は多くなかったし、入札だってある程度は安心して受注できていた。辞めずに続く人は限られているけど、求人をすれば誰かしらが来ていた。

「今はとにかく忙しく、大切なことは後回しに…」

求人を出しても人は来ない、工事会社からの要望は強まる、当然のように残業時間が凄いことになっている。この仕事の仕方がずっと続くと、誰だって辞めたくもなってしまうだろう。

そのような中、どうにかして、社員の作業を減らしてあげなければと思っていてもなかなか手を付けられない。そもそも何から手を付ければ良いのか…実際にうちの会社で取組めるのか…

「中堅・大手ならできそうだけど、うちの規模では…」

「できる人がない、余裕もない、取り組めない…」

「新しい負荷をこれ以上現場にかけられない…」

そのような思いを持ち、何も変えられないでいた創業89年、監督が3人在籍する電気工事会社があります。この会社はあることに取組み、現場に無理させることなく監督業務の効率化を実現させ、以下のような実績を挙げました。

- **現場監督業務の効率化を通して残業時間半減**
- **工事利益(原価:外注費・資材費・管理諸費)平均4%向上**
- **社内における紙帳票の撤廃**

その“ある”ことに取組む前は、ごく普通の電気工事会社でした。皆が手いっぱいに仕事をしており、新しいことに取組める余力なんてどこにもありませんでした。しかし、取組みを経て、利益はしっかりと残しながら、残業時間削減をすることができました。

その“ある”こととは**現場監督業務の“デジタル化”**です。

監督3名の電気工事会社が取組んだ 現場監督業務のデジタル化&効率化

《株式会社 小川電気商会における現場監督業務デジタル化の取組み》

《企業プロフィール》

京都府に所在する年商3億円、従業員数12名（そのうち監督は3名）の電気工事会社。社員の大半は現場監督。売上構造は6割公共工事の4割は民間下請工事。公共工事の先細りに対する懸念と、1件落札できないだけで社内に与える影響の大きさを懸念し、社長主導で現場改革に取り組むこととなる。

最初、新たな取組み、デジタル化をするという社員みんなキョトンとしていたのを覚えています。もともとエクセルや各種PCソフトを使う事ができる人たちなので、手順をしっかりと説明して進めていくことにしました。

「これはもうやらなくてよくて、こっちに入力して」
「まずはここからやるので、それ以外は変えなくて良いです」

現場監督の平均年齢は40代後半です。デジタルと相性が良いわけではありませんが、徐々に慣れてもらうようにし、半年後にはそれが当たり前になりました。



代表取締役 小川 督 氏

株式会社小川電気商会様の現場監督業務改革で生まれた成果

- 脱・紙帳票。社内マネジメント資料もデジタル化へ
- 現場情報のクラウドで管理。工事状況の常時見える化を実現
- 現場監督の社内業務量削。残業時間削減に成功

今思うと、紙帳票時代は本当に大変でした。書く手間があるし、振り返れないから将来に活かない。今は現場でスマホからデータを入れてすべてが見えるようになり、相当楽になりました。



新しいことなんて無理と思っていでもできる 監督仕事のデジタル化のポイント

現場に行かなければ始まらない現場監督業務。

会社に帰ってきてから報告書の整理に、施工図の修正、会議に向けた資料準備。

現場でしかできないこと、社内でしかできないことの双方が膨大にあるため、現場監督の残業時間が長くなってしまうのも仕方ないことです。

しかし、先ほどご紹介した株式会社小川電気商会様では、現場監督業務のデジタル化を通して、業務の圧縮・効率化に成功しています。

「昔ながらの」「とにかく忙しい」「デジタルなんて難しい」という工事会社であっても、株式会社小川電気商会様で取組んだ方法を行えば、現場監督業務のデジタル化が実現します。

株式会社小川電気商会様でみる現場監督業務のデジタル化＆効率化の7つのポイント

- ① そもそもこの業務ってどうにかできないか？からスタートする
- ② 監督以外できない仕事とそうではない仕事を分ける
- ③ デジタルに置き換える業務を明確にする
- ④ 一気にスタートせずに徐々に始めていく
- ⑤ 残業時間の削減に拘り、効率化できているかを確認める
- ⑥ 目標が達成できるまで次のステップへ進まない
- ⑦ 社長自身が現場監督業務の効率化を実現したいと強く思う

手順さえしっかりと踏むことができれば現場監督業務のデジタル化は実現可能です。

そして、取組むことで現場監督の作業効率は向上し、残業時間減らすという結果が生まれます。

それを続けていくことで、地域でも目を惹く工事会社へと成長することができます。

まずは、第一歩目を踏み出していただきたいと思います。

すぐに生かせる成功企業のノウハウ・ノウハウ 電気・設備工事会社 生産性向上セミナー 開催のお知らせ

「会社が大きいから、デジタル化・業務改革なんて無理だ」ではありません。

中小工事会社には中小工事会社なりの業務改善の仕方があり、その展開・導入方法があります。それを正しく行う事で、現場監督業務の業務改革が実現します。

そして、その業務改革が実現することで、残業時間を削減でき、人が定着し、より安心して仕事が獲得できる会社へと成長していくことができます。同時に、経営者様の「人が辞めるかもしれない」「この仕事が取れないかもしれない」という不安を消し去ることができます。

この厳しい時代において1社でも多く成長する工事会社に転換していただきたいという思いから、この度、成功事例企業の株式会社小川電気商会 小川社長をゲスト講師として登壇いただき、「電気・設備工事会社 生産性向上セミナー」を開催する運びとなりました。

《本セミナーで皆様にお伝えする事》

- 紐解きます！現場監督が忙しい本当の理由とは？
- 監督仕事を効率化させる為のツールはコレだ！
- 成功する業務改革、失敗する業務改革の決定的な違い！
- デジタル化からの残業時間削減までのロードマップ大公開！
- ゲスト講師に聞く！実際現場社員はどんな反応だったのか？
- ケース別！社員の「できない」対策！
- 1年間で残業半減させるまでの毎月の実施事項一覧！

約2時間のセミナーとなります。その中で、現場改善を実行する必要性から具体的なツール、うまく導入する流れまでを包み隠さずお伝えしますので、是非、自社へ持ち帰り実行してください。

**「自社業務を改革し、新たな現場管理業務を生み出したい」
そうお考えの工事会社経営者様はすぐにお申し込みをください**

ご入金確認後、マイページの案内をもってセミナー受付とさせていただきます。

電気・設備工事会社 生産性向上セミナー

お問い合わせNo. **S068871**

開催要項

東京会場にてご参加

開始 2021年 2月22日 (月) 13:00 受付開始 12:30より ▶ 終了 15:00
お申込期限: 2月18日 (木)
(株) 船井総合研究所 芝セミナープレイス 〒105-0014 東京都港区芝 3-4-11 芝シティビル [都営地下鉄三田線「芝公園駅」A2出口より徒歩1分]

大阪会場にてご参加

開始 2021年 3月3日 (水) 13:00 受付開始 12:30より ▶ 終了 15:00
お申込期限: 2月27日 (土)
(株) 船井総合研究所大阪本社 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル [地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」@番出口より徒歩2分]

諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場は受講票にてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合、中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

オンラインにてご参加

2021年 2月24日 (水)	午前の部	開始 10:00 ▶ 終了 12:00	ログイン開始 9:30より
お申込期限: 2月20日 (土)	午後の部	開始 16:00 ▶ 終了 18:00	ログイン開始 15:30より
2021年 3月9日 (火)	午前の部	開始 10:00 ▶ 終了 12:00	ログイン開始 9:30より
お申込期限: 3月5日 (金)	午後の部	開始 16:00 ▶ 終了 18:00	ログイン開始 15:30より

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
オンラインミーティングツール「Zoom」を使用します。Zoomご参加方法の詳細は「船井総研 WEB参加」で検索

一般価格 税抜 20,000円 (税込 **22,000円**) / 一名様

会員価格 税抜 16,000円 (税込 **17,600円**) / 一名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4営業日前までにお振込みできない場合は、下記お申込み担当者へご連絡ください。なお、ご入金を確認できない場合は、お申込みを取消させていただく場合がございます。●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧: FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込に適用となります。●ご参加を取り消される場合は、開催3営業日(土・日・祝除く)前まではマイページよりキャンセルをお願い致します。それ以降は下記事務局宛にメールまたはお電話にてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

下記QRコードよりお申込みください。クレジット決済が可能です。受講票はWEB上でご確認ください。
または、船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)、右上検索窓にお問い合わせNo. 068871を入力、検索ください。

明日のグレートカンパニーを創る
Funai Soken 株式会社 船井総合研究所

TEL: **0120-964-000** (平日9:30~17:30)

●申込みに関するお問合せ: 星野 ●内容に関するお問合せ: 釜谷

お申込みはこちらからお願いいたします



本セミナーは以下日程にて実施いたします。
参加希望日程は、左記QRコードよりお選びいただけます。

会場 2月22日 (月) 13:00~15:00@船井総研芝セミナープレイス
開催 3月3日 (水) 13:00~15:00@船井総研大阪本社

お申込期限 2月18日 (木)
お申込期限 2月27日 (土)

WEB 2月24日 (水) 10:00~12:00 (ログイン開始9:30より)
開催 2月24日 (水) 16:00~18:00 (ログイン開始15:30より)
3月9日 (火) 10:00~12:00 (ログイン開始9:30より)
3月9日 (火) 16:00~18:00 (ログイン開始15:30より)

お申込期限
2月20日 (土)

お申込期限
3月5日 (金)

検

現場監督業務の効率化は実現する 本セミナーでお伝えする内容を自社で生かしてください

現場監督の業務効率化。うちの会社でもできるのだろうか、具体的に目に見える成果につながるのだろうか。その答えは「はい」です。

確かに、一定のタイミング負荷がかかる部分もあります。新しいことに取り組んでいただく部分もあります。しかし、手順さえ誤らなければ、一瞬耐えることができれば、新たな自社の業務ルールとして、効率的な現場監督業務を定着させることができます。

今回のセミナーでは、その具体的な取り組みを約二時間で余すことなくお伝えします。今、世の中は目まぐるしく変化しています。その変化にどう合わせるかも大切ですが、それ以上に「自社がどう変わるか」の方が大切です。

現状から一步を踏み出したいとお考えの経営者様は是非ご参加ください。

株式会社船井総合研究所 エネルギー・設備工事チーム 一同

第1講座

実はココでした！“忙しさ”から抜けられない理由！

- ・日々忙しい...大切と思いつつも後手になってしまう効率化の取り組み。
- ・忙しい原因はここだった！実は共通していました、工事現場忙しさの原因！
- ・社員が辞めない会社へ！仕事が取れる会社へ！明日から踏み出す第一歩目はコレ！

株式会社船井総合研究所 エネルギー支援部
電気・設備工事チーム リーダー

藤堂 大吉

第2講座

現場監督3名の会社に起きた監督業務の圧倒的効率化！

- ・最初は現場監督の日々の動きを確認したいという思いからスタートしたクラウド化！
- ・現場データが見れて、見積もりも早くなり、確実に上がってきた利益率！
- ・どうせうちの会社なんてと思っていたらできた現場監督業務の効率化！

ゲスト
講師

株式会社小川電気商会 代表取締役 小川 督 氏

第3講座

これだけやれば大丈夫！こう進めれば大丈夫！ 監督業務効率化へのロードマップ大解説！

- ・現場監督の作業効率アップのポイントはコレだけで大丈夫！
- ・順番が実は大切です！明日から一歩目を踏み出すためのロードマップ！
- ・現場が変わり、会社が変わる。残業が減って会社の利益率が上がった！

株式会社船井総合研究所
エネルギー・IoTグループ チーフコンサルタント

釜谷 洋平

第4講座

本日のまとめとこれから取り組んでいただきたいこと

株式会社船井総合研究所 エネルギー支援部
電気・設備工事チーム リーダー

藤堂大吉

小さな工事会社で実現した生産性向上 監督業務デジタル化で削減した3つの業務

セミナーでゲスト講師として登壇を頂きます株式会社小川電気商会様では現場管理業務をデジタル化したことで、今まで行っていた3つの業務をやらなくてよくなりました。

小さな工事会社でもやり方を適切に行えば、現場監督業務の生産性を大きく向上させられます。

工程会議や工事進捗の報告資料

現場監督がスマホで入力するだけで工程進捗が常時見える化します。工事進捗も予定よりも遅れている工事もすぐにわかるようになり、会議の為の資料作りが不要になりました。

作業名	作業日	作業場所	施工日	施工予定日	計画工事予算	実績金額 (見積り価格・予算額)	進捗率 (%)
	2021-01-15		2021-01-15	2021-01-15	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-16		2021-01-16	2021-01-16	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-17		2021-01-17	2021-01-17	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-18		2021-01-18	2021-01-18	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-19		2021-01-19	2021-01-19	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-20		2021-01-20	2021-01-20	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-21		2021-01-21	2021-01-21	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-22		2021-01-22	2021-01-22	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-23		2021-01-23	2021-01-23	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-24		2021-01-24	2021-01-24	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-25		2021-01-25	2021-01-25	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-26		2021-01-26	2021-01-26	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-27		2021-01-27	2021-01-27	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-28		2021-01-28	2021-01-28	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-29		2021-01-29	2021-01-29	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-30		2021-01-30	2021-01-30	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-01-31		2021-01-31	2021-01-31	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-01		2021-02-01	2021-02-01	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-02		2021-02-02	2021-02-02	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-03		2021-02-03	2021-02-03	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-04		2021-02-04	2021-02-04	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-05		2021-02-05	2021-02-05	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-06		2021-02-06	2021-02-06	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-07		2021-02-07	2021-02-07	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-08		2021-02-08	2021-02-08	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-09		2021-02-09	2021-02-09	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-10		2021-02-10	2021-02-10	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-11		2021-02-11	2021-02-11	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-12		2021-02-12	2021-02-12	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-13		2021-02-13	2021-02-13	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-14		2021-02-14	2021-02-14	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-15		2021-02-15	2021-02-15	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-16		2021-02-16	2021-02-16	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-17		2021-02-17	2021-02-17	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-18		2021-02-18	2021-02-18	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-19		2021-02-19	2021-02-19	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-20		2021-02-20	2021-02-20	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-21		2021-02-21	2021-02-21	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-22		2021-02-22	2021-02-22	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-23		2021-02-23	2021-02-23	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-24		2021-02-24	2021-02-24	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-25		2021-02-25	2021-02-25	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-26		2021-02-26	2021-02-26	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-27		2021-02-27	2021-02-27	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-28		2021-02-28	2021-02-28	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-02-29		2021-02-29	2021-02-29	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-01		2021-03-01	2021-03-01	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-02		2021-03-02	2021-03-02	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-03		2021-03-03	2021-03-03	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-04		2021-03-04	2021-03-04	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-05		2021-03-05	2021-03-05	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-06		2021-03-06	2021-03-06	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-07		2021-03-07	2021-03-07	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-08		2021-03-08	2021-03-08	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-09		2021-03-09	2021-03-09	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-10		2021-03-10	2021-03-10	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-11		2021-03-11	2021-03-11	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-12		2021-03-12	2021-03-12	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-13		2021-03-13	2021-03-13	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-14		2021-03-14	2021-03-14	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-15		2021-03-15	2021-03-15	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-16		2021-03-16	2021-03-16	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-17		2021-03-17	2021-03-17	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-18		2021-03-18	2021-03-18	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-19		2021-03-19	2021-03-19	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-20		2021-03-20	2021-03-20	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-21		2021-03-21	2021-03-21	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-22		2021-03-22	2021-03-22	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-23		2021-03-23	2021-03-23	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-24		2021-03-24	2021-03-24	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-25		2021-03-25	2021-03-25	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-26		2021-03-26	2021-03-26	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-27		2021-03-27	2021-03-27	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-28		2021-03-28	2021-03-28	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-29		2021-03-29	2021-03-29	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-30		2021-03-30	2021-03-30	500,000 円	500,000 円	100.0 %
	2021-03-31		2021-03-31	2021-03-31	500,000 円	500,000 円	100.0 %

下請業者との金額交渉

今までの工事实績を元にして社内の標準単価がわかる為、「いくらで出来る？」から「この金額でお願いします」へ依頼の仕方が変わりました。

報告資料に時間をかけること

日頃からデータが蓄積されている為に、報告資料作成の為の振返りなどもせずに済むようになります。現場監督の業務分業化も進むようになりました。



何かを変えなければ、現場監督の業務改善は実現しません。監督業務のデジタル化は、高い生産性を実現させる為の方法であり、早く取り組み、早く定着させることが重要です。

実際に現場監督業務のデジタル化に成功した企業が講演をする

「本当にできるの？」という疑問を解決し、一步を踏み出すためのセミナーを開催します



電気・設備工事業者経営者向け 生産性向上セミナー

東京会場	2021年2月22日 (月)	13:00～15:00
WEB開催	2021年2月24日 (水)	10:00～12:00 / 16:00～18:00
大阪会場	2021年3月3日 (水)	13:00～15:00
WEB開催	2021年3月9日 (火)	10:00～12:00 / 16:00～18:00

裏面の開催要項・QRコードよりお申込みください